

facebook

メールアドレスまたは携帯番号 パスワード

ログイン

アカウントを忘れた場合



聖心女子大学
「聖心歳時記」

@SeishinDiary

ホーム



聖心女子大学「聖心歳時記」

作成者: goukaku@u-sacred-heart.ac.jp [?]

「いいね！」済み・7月30日・編集済み

シリーズ学生記者が行くー広尾Walking 2016ー

皆さんは、8月4日が何の日かご存知でしょうか。語呂合わせで読んでみると「は(8)し(4)」。そうです、8月4日は「箸の日」です。そんな箸の日にぴったりなお店がここ広尾にあります。

広尾駅から聖心女子大学方面へ向かって歩いていると、何やら目を惹き付けられる素敵なお店が。外から見ても好奇心をくすぐられるこのお店は、箸専門メーカー「兵左衛門」の日本で唯一の直営店「にほんぼう」さんです。

お箸屋さんという、お客さんの目につく場所にはお箸を置きますが、「にほんぼう」さんは、そこにあえて可愛い、手作りの箸置きを沢山置いていらっしゃいます。店内に入ると、珍しいお箸が此処彼処にあり、幼いころの宝探しを思い出すようです。いくつかご紹介すると、線香花火の火花の過程をデザインにあしらったお箸「線香花火」、紙飛行機を連想するような特殊な形をした「origami」、麺類好きをうならせるほど使いやすいという、箸先にこだわった「うどんの箸」などなど...、日本の職人さんの技が光る素敵なお箸が並びます。

直営店として、市場に出すのにふさわしいお箸かどうか、新商品を試す役割も担っているため、店内で売られているお箸の中には他のお店に並ぶことのない、貴重なお箸もあるのだそうです。

また、お箸には「橋渡し」という意味もあります。ここ「にほんぼう」さんでは、「今日という日もどこか誰かの大切な記念日。」というキャッチフレーズのもと、お箸、箸置き、そしてそれらを入れる桐箱を選び、世界に一つだけのお箸セットを作ることができるので、プレゼントにも最適です。桐箱は、様々な絵柄も用意されており、手書きでメッセージや絵を描くこともできます。また、お箸にも名前やメッセージを入れることが可能です。皆さんもお箸を通して、大切な誰かに気持ちを「橋渡し」してみてください。

2020年には東京オリンピックがやってきます。多くの外国人が訪れるであろう、未来の日本を想像し、世界に誇れる日本ならではの箸文化を今一度見直してみませんか。

広尾散歩通りMAP「にほんぼう」さんはB-1です http://www.u-sacred-heart.ac.jp/images2/map_surround.pdf

SRS(聖心 Radio Station)部員 福本愛子(1年)

